

令和4年度 国道115号土湯トンネル防災訓練を実施しました

トンネル内での交通事故や火災は、重大事故につながり影響も多大となることから、事故発生時の各機関の体制の確認と迅速な対応のため、情報伝達、負傷者の救助、消火活動、現場検証、事故車の移動等の訓練を実施しました。【令和4年9月14日(水)9時30分～11時45分(通行止：10時～11時)】

事故想定：土湯トンネル猪苗代側坑口より100m付近においてバンと軽乗用車が衝突し、運転者2名が負傷し車内に閉じ込められ、軽乗用車から火災が発生したものとしました。



開会式：関係機関及び維持管理会社
が整列

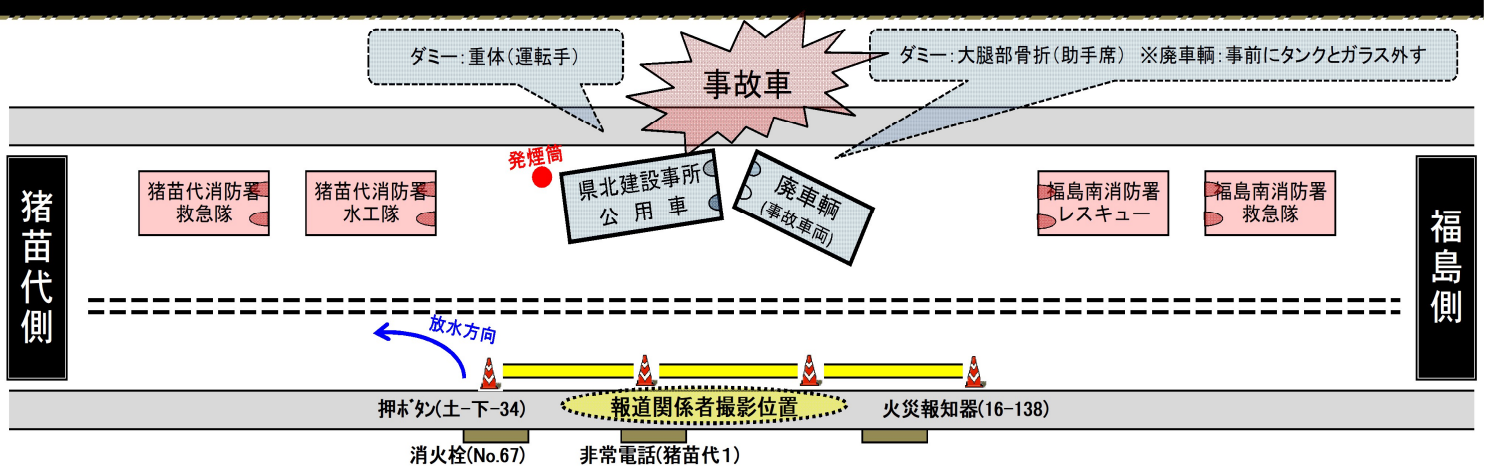
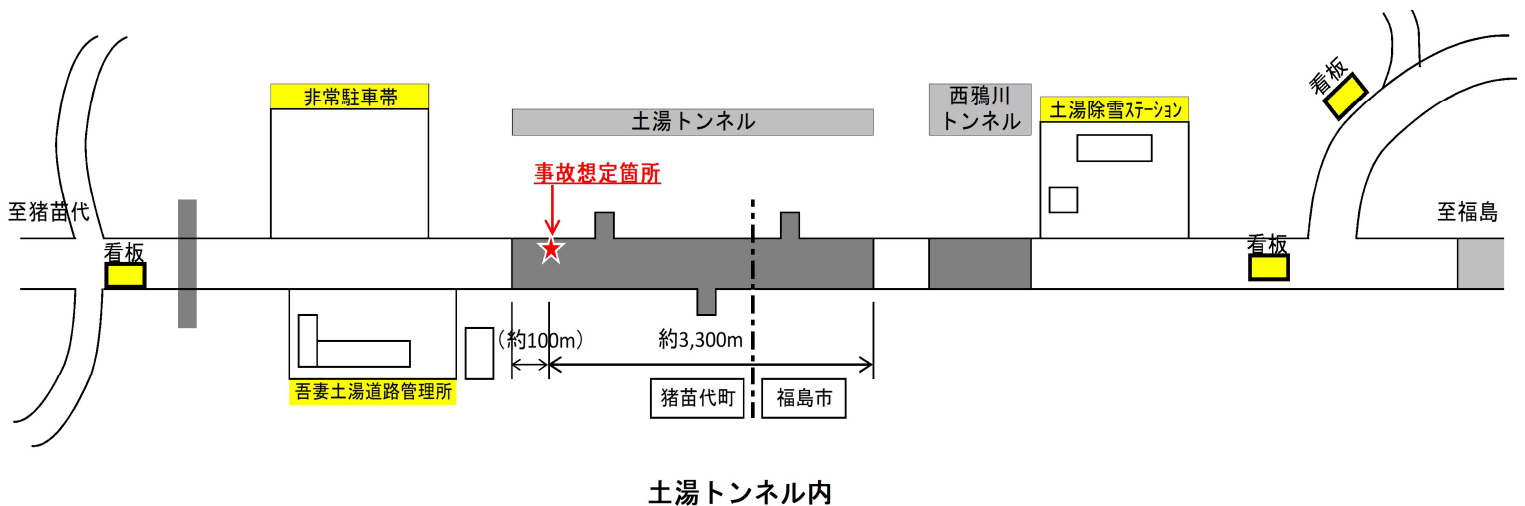


職員と関係機関との情報連絡訓練



トンネル内での消火訓練

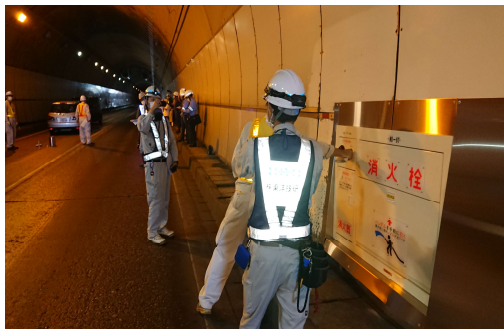
土湯トンネル防災訓練実施図



土湯トンネル内 防災訓練状況



事故車両をユニックでセッティング



非常ベルをON、訓練開始



衝突車両より火災発生、放水



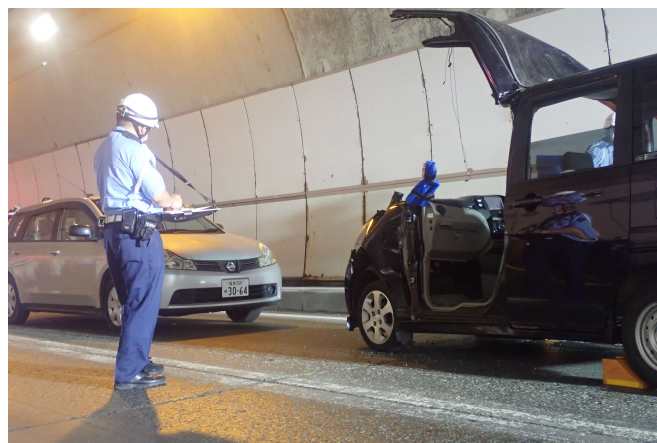
運転席には、人間の重さ・等身大の人形が



消防隊員による救助活動



消防隊員3人で負傷者を救急車へ搬送



迅速に行われる警察署員による現場検証



二次災害を防ぐため大破した車両を一早くトンネルの外へ

講評



猪腰猪苗代警察署長が講評

今回の訓練は迅速・的確に行われた。今後、事故が発生した場合は、訓練での体験を生かしてほしい。(猪腰署長)

トンネル内での事故は、重大事故に繋がることが考えられることから、救助・消火活動等には、迅速な対応が必要です。(松本署長)



松本猪苗代消防署長が講評

福島県県北建設事務所 企画調査課

TEL 024-521-2514 FAX 024-521-2849

HP <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41310a>

